つちうら な

4班

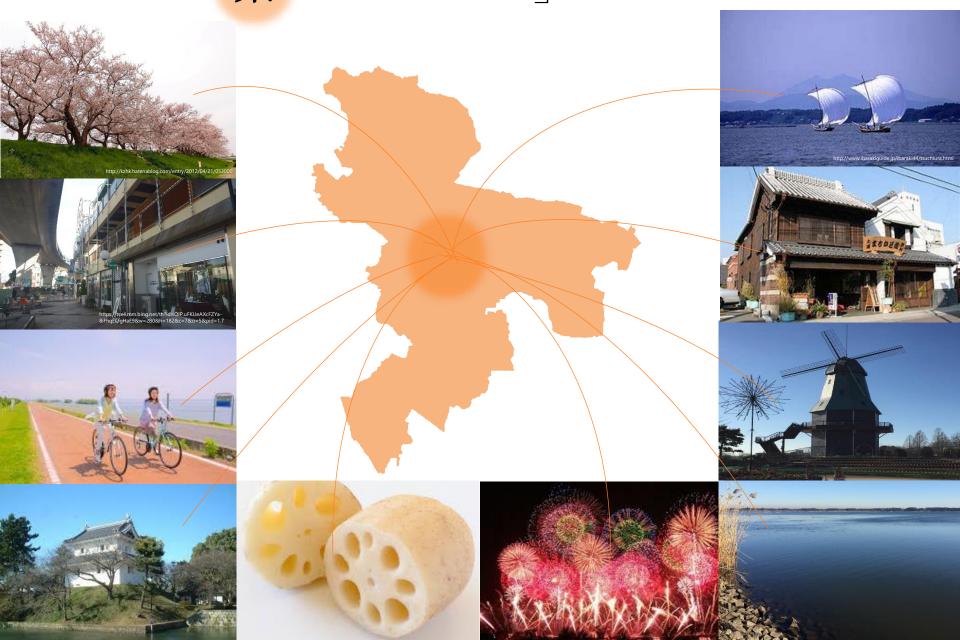
TA

班員 小栗康平 井上步 河村涼平 宗野桂太 高尾尚宏 橋村ちひろ 桑原里奈

竹中太基

都市計画マスタープラン実習 2018年1月19日

繋ぎたい「もの」がある、





繋がりたい「ひと」がいる。

つちうら

ながり

繋ぎたい「もの」がある、

繋がりたい「ひと」がいる。

地区分け



関連する分野

観光





市民協働





福祉



市民の生活







防犯





防災

繋げるための4つの提案

モール505再活用!



相思相愛、助け愛



霞ヶ浦レイクリング



医療デジタル ネットワーク化





モール505再活用! 背景





土浦駅周辺の 利用目的の変化



モール505の衰退



行政と市民をつなぐ 機関がない



- ・空き店舗の有効活用
- ・公共施設の誘致
- ・市民参画のまちづくりを活性化

モール505再活用! 現状と提案概要



モール505の現状・・・入居43/空室19 入居率69.4%



モール505再活用!

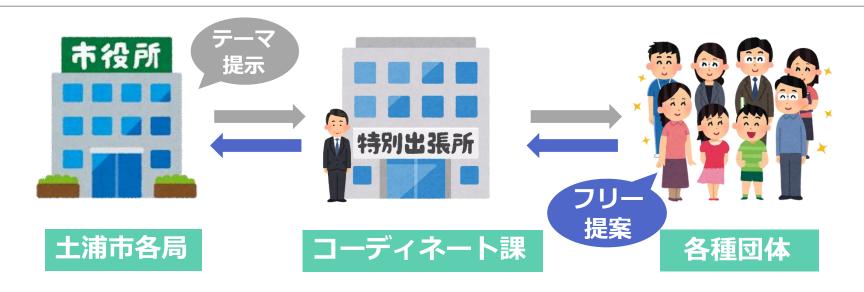
協働コーディネート課



〈協働コーディネート課とは〉

土浦市役所の1課として新たな課を設置する。

市各局と商工会などの各種団体の間に入り協働事業を促進する。



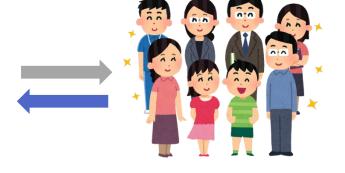
行政と市民の距離が近くなる!

モール505再活用! モデルケース









土浦市各局

コーディネート課

ヒアリングより

商店街活性化を見込んで

資金援助をしましょう!

商工観光課と

相談してみます!

テナント前のスペースで オープンテラスを開きた い!!けど、**お金がない**。

商店会

商店会の人の声を市役所が具現化!

人を繋げる

モール505再活用! 花火ミュージアム目的





地元愛着の促進と市街地に人の流れを



モール505再活用!

花火ミュージアム内容



展示物の例

花火の仕組み・歴史









体験型施設

- ○打上装置の模型作成体験
- ○花火のデザインを考えることができるブース
- →実際に花火大会でうちあげる

観光の場と郷土教育の場を提供!

未来へ繋げる

モール505再活用! 費用



費用

初期費用:1億3300万円

(引越し・改装費試算)

運営費:970万/年(ヒアリングより家賃・人件費試算)

便益

1190万円/年



協働促進 & 市街地活性

(大仙市の事例などより

年間入場者数: 3万4000人

入場料:350円 で算出)

モール505再活用! **効果**



モール505活用効果

空き店舗の有効活用



経費削減 治安・暑知の改善

花火ミュージアムの

花火への興味関心が高まる



- ・土浦花火大会の**来場者の増加**
- ・観光**収益増加**
- ・地元の人の**誇り**に

土浦のことを 考える市民が 増える!

「イネート課の効果

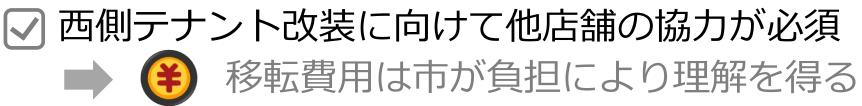
大が気軽に市と関われる

- ・モール505が**市民協働の拠点**に
 - ・意見交換の機会が増える
 - ・モール505を中心に

市民協働が土浦市に広がる

モール505再活用! 提案の課題









✓ 新施設を含むモール505の集客増加の見込み





回覧板や口コミによるPR



定期的にイベントを開催

-ディネート課の権威



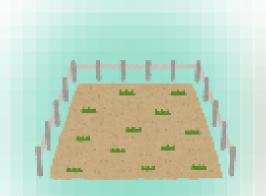


市長さんや副市長さんが直接かかわる



相思相愛、助け愛背景





耕作放棄地増加



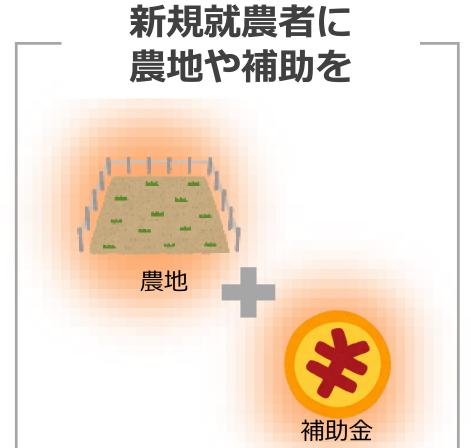




- ・新規就農者の確保
- ・現状の農家を守っていくことが必要

相思相愛、助け愛概要









相思相愛、助け愛内容





新規就農者に対して

- ・新規就農者に対して農地となる土地の紹介
- ・安定した収入のための消費者との直接提携

初期費用のサポート

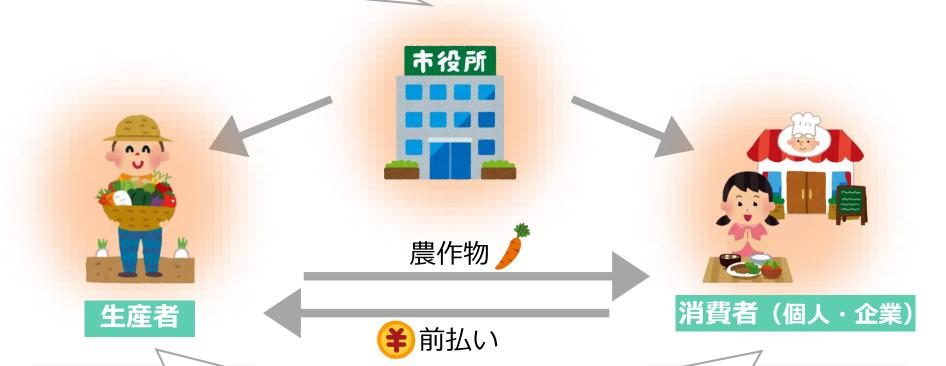
- ・農業次世代人材投資事業の資金(年間最大150万円)
- ・耕作放棄地再生利用緊急対策交付金(0.75haあたり最大157.5万円)

相思相愛、助け愛

内容



生産者の**人柄・こだわり**や作物の**品質・値段**を把握 →消費者の要望や期待に沿えるような情報を持っている



信頼できる出荷先に 販売ができる 自分の**ニーズ**に合った 農家から購入できる

相思相愛、助け愛

内容



家に近い農家を活用







仕事帰りや 子供の送り迎えのついでに!

生産者

消費者(個人・企業)

こだわりの食材を探す



地域の食物を生かした お店にしよう!

人を繋げる

相思相愛、助け愛効果



生産者側の効果

- ・自分の作物に**興味を持ってくれ**消費者を探すことが可能
- ・消費者が農作物を直接取りに行→**輸送コストの削減**につながる
- ・供給先の消費者が決まっている→**安定した収入**が入る

消費者側の効果

- ・直接やり取りができる→**安く**購入できる
- ・ニーズに合った農家を選びやすい
- ・農家に対する安心感
- ・農家との**交流**が生まれる
- **→ 収入の安定と地域で農業を守る**意識を生み出す 就農希望者を土浦に呼びやすくする

相思相愛、助け愛費用と便益



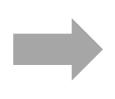
費用

500万円/年

(PR費、研修費等)

便 益 1000万円/年(≒10,322,957円)

(多面的効果による計算)



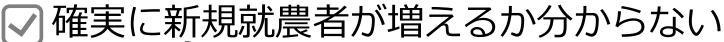
B/C 1.923 (20年間で)



農地拡大 & 収入増加

相思相愛、助け愛 提案の課題







→■■周知活動の強化

農家と消費者間の問題



契約内容の明確化

農家同士の摩擦問題



プロ農家同士の差が出ないよう規定する

霞ヶ浦レイクリング〉〉



霞ヶ浦レイクリング 背景









霞ヶ浦総合公園





- ・繋がりの場として水辺の活用
- ・にぎわいの場の創出

電ケ浦レイクリング 電ケ浦周辺の現状





霞ヶ浦レイクリング





LAKE(湖) + サイクリング

<u>ハード</u>

- ・りんりんロードの整備 <u>ソフト</u>
- ・景観の改善



霞ヶ浦レイクリング





LAKE(湖)

RING(リング・輪・繋がり)

<u>ハード</u> オープンカフェ

ソフト

・地域全体で美化活動を推進



オープンカフェ





9,900人のサイクリスト+地域住民 の利用が見込まれる

霞ヶ浦レイクリング **費用**



費用

オープンカフェ

・ウッドデッキ建設費:**約4,000万円**

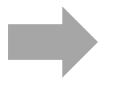
・カフェ建設費(20坪):約1,000万円

リンリンロード整備

·沿道除草費:約100万円/年 (2回分)

便益

・テナント料:約100万円/年



3/C **0.27** (20年間で)



波及効果

霞ヶ浦レイクリング 波及効果



人々のつながる場になる

- ・地域住民の水辺の憩いの場→にぎわいの創出
- ・サイクリストが立ち寄りたくなる空間の提供
- ・地域全体の価値を高める→他分野への波及効果

霞ケ浦の活用・保全

- ・水辺のさらなる活用の場
- ・環境美化意識の向上

提案の課題









環境を意識した施設づくり

維持・管理のコスト





→ 住民や企業の景観維持活動

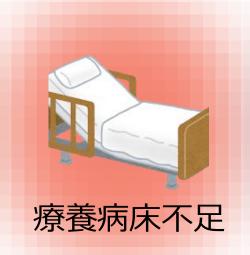
医療デジタルネットワーク 化



医療デジタルネットワーク化 背景









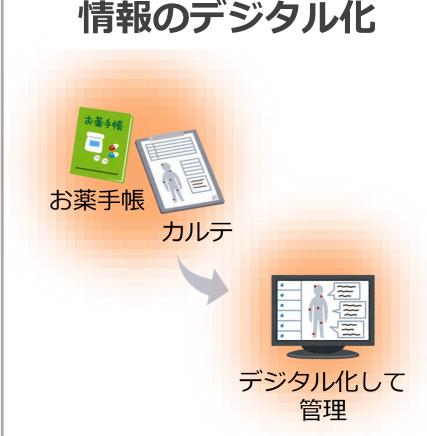


- ・土浦協同病院を活かしたい
- ・地域の診療所と協力し効率的な医療を目指す

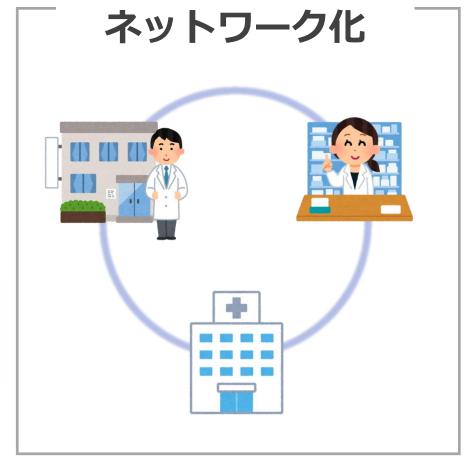
医療デジタルネットワーク化 概要



医療機関の 情報のデジタル化



地域の医療機関間のネットワーク化





医療デジタルネットワーク化 内容:入会までの手引き



かかりつけ医療機関





FAXで送信

- ・同意書
- ・患者のデータ

拠点病院



医療デジタルネットワーク化

内容:情報共有のしくみ



地区



・紹介・逆紹介により 患者を**継続的**に診察

・過去の情報を活かして救急医療等に対応

情報提供



情報提供情報提供

患者情報を 拠点病院が一括管理



効果的な服薬指導が 可能

参照・フィードバック



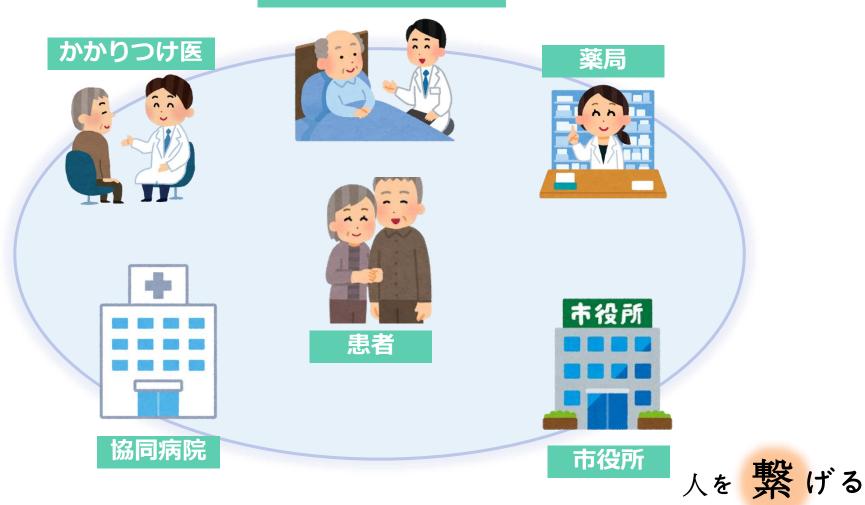


医療デジタルネットワーク化効果



様々な機関で効果が見られる。

介護施設・在宅医療



医療デジタルネットワーク化利用者の効果



こんな経験ありませんか...?



かかりつけ医療機関でも レントゲンとったのに…!!



医療デジタルネットワーク化利用者の効果



かかりつけ医療機関と協同病院の



によってこのような**重複医療**がなくなります!!

他にもこんな効果が...

医療機関間の情報共有

- ・医療機関が変わっても**安心**して受診できる
- ・患者の望む医療の実現

医療デジタルネットワーク化医療機関の効果







連携

かかりつけ医



薬局



医療機関間の情報共有

- ・医療ミスの軽減
- ・無駄な検査の削減

仕事の効率化

- トータルコストが安い
- ・オペレーションコストの削減
- ・医療従事者の業務負担の軽減

医療デジタルネットワーク化費用と便益



費用



ネットワーク構築

約2000万円

市が負担

利用のための費用

入会時にかかる費用:80,000円

市が負担

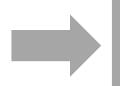
利用料金(年間): 51,000円

各医療機関 が負担

使 益

- ・医療機関間での情報共有に基づく重複検査・投薬等の回避
- ・患者情報の共有に基づく医療ミスの回避

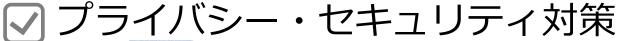
: 約1,200万円 (年間)



B/C 5.45 (20年間で)

医療デジタルネットワーク化 提案の課題









→ 専用ID・パスワード



運用講習会





→ という 医師会の強い連携

ICTリテラシーの格差





使用方法がわからない医療機関に対し 講座を開設(コーディネート課の活用)

最終発表に向けて

モール505再活用!

- ・モール505への導線の確実な確保
- ・花火ミュージアムの内容をより詳細に
- ・コーディネート課設置の効果

相思相愛、助け愛

- ・農家と消費者を結ぶ市役所の役割の具体化
- 農地保全効果以外の便益

霞ヶ浦レイクリング

- ・エリア全体としての価値を創造
- ・イメージ図のクオリティUP
- ・波及効果をより具体的に

医療デジタルネットワーク化

- 事業の長期継続は本当に可能かどうか、 他の失敗事例を参考に検討
- ・ICTリテラシーの格差に対する対策を より具体的にする